

<p style="text-align: center;">地理 (Geography)</p>	<p style="text-align: center;">1 年・通年・2 単位・必修 電子制御工学科 担当 竹原 信也</p>	
<p style="text-align: center;">〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (1)</p>		
<p>〔講義の目的〕</p> <p>地理は世界を読み解く横糸、歴史は縦糸である。横糸は空間軸、縦糸は時間軸でとらえることができる。本授業ではまず空間的なものの見方を養う。そのために、地図の活用方法について基礎的な事柄を学習する。次に、私たちが生活を営む地球について地形や気候、環境問題について学習する。そして、人間の営為について特に産業を中心に、地理的な視点から理解を深める。最後に、世界の諸地域について主題学習を行い、情報を整理した上で発表を行う。グループによる学習を通じて討議能力や情報を整理する力も養っていききたい。</p>		
<p>〔講義の概要〕</p> <p>教科書とノートを用いて講義形式の授業を行う。適宜、必要に応じてグループワークや視聴覚教材を活用する。知識の定着のために小テストを数回、実施する。後期末はグループに分かれ世界の諸地域について主題学習を行う。</p>		
<p>〔履修上の留意点〕</p> <p>講義をよく聞くこと。効率的に学習するために授業前後に教科書を一読することを奨励する。学習に当たっては自然環境の成り立ちや、人々の生活文化や風習について関心を持って取り組んで欲しい。</p>		
<p>〔到達目標〕</p> <p>前期中間試験：地図の活用方法について基礎的技能を習得している。 世界の地形について基礎的知識を習得している。</p> <p>前期末試験：世界の気候について基礎的知識を習得している。 世界の環境問題について認識している。</p> <p>後期中間試験：工業や貿易について基礎的な知識を習得している。 エネルギーと資源の問題について基礎的知識を習得している。</p> <p>後期末：世界の諸地域について基礎的な知識を習得する。 世界の諸地域についてグループで学習し、レポートを作成する。</p>		
<p>〔評価方法〕</p> <p>定期試験：60%・・・前期中間・前期末・後期中間に実施する。</p> <p>平常点：15%・・・小テスト、課題レポート、講義ノート提出を総合的に評価する。</p> <p>グループ学習：25%・・・後期末の成績は定期試験の代わりにグループ演習のレポートや取り組み・発表を総合的に評価する。</p>		
<p>〔教科書〕</p> <p>『新詳地理 B』帝国書院</p> <p>『標準高等地図－地図でよむ現代社会－』帝国書院</p> <p>〔補助教材・参考書〕</p> <p>1:25000 地形図「大和郡山」国土地理院発行</p>		
<p>〔関連科目〕</p> <p>本教科は歴史（2・3年）・政治経済（3年）、人文科学総合Ⅰ・Ⅱ等の科目に関連する。</p>		

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	ガイダンス	講義の目的、概要、評価方法	
第2週	現代世界の地図	時代と共に変化する様々な世界観と現代の地図	
第3週	地図の種類とその利用	地図の種類とさまざまな図法	
第4週	地理情報の地図化	一般図と主題図、様々な統計地図	
第5週	地図の活用と地域調査	地域調査と地図の活用	
第6週	世界の地形 (1)	世界の大地形	
第7週	世界の地形 (2)	世界の小地形	
第8週	前期中間試験		
第9週	気候の成り立ち	気候要素と気候因子	
第10週	世界の気候区分 (1)	熱帯・乾燥帯の自然と生活	
第11週	世界の気候区分 (2)	温帯・寒帯の自然と生活	
第12週	日本の地形と気候	日本の自然の特徴と人々の生活	
第13週	世界の環境問題 (1)	地球温暖化・森林破壊	
第14週	世界の環境問題 (2)	砂漠化・大気汚染	
第15週	日本の環境問題	日本の工業化と公害問題	
前期期末試験			
第16週	産業の発達と変化	産業の発達過程	
第17週	世界のエネルギー・鉱産資源	エネルギーの種類と資源利用	
第18週	鉱産資源の分布	鉱山資源の生産と消費	
第19週	世界の資源・エネルギー問題	資源・エネルギーが抱える問題	
第20週	工業の発達と地理	工業の発達過程と世界の工業地域	
第21週	世界の交通網	世界を結ぶ交通・通信	
第22週	現代世界の貿易と経済圏	貿易の現状と課題	
第23週	後期中間試験		
第24週	現代世界の地域学習	世界を地域ごとに区分しグループで主題学習を行う。 収集した情報を整理し、レポートを作成する。	
第25週			
第26週			
第27週			
第28週			
第29週			
第30週	まとめ	グループごとに発表を行う。	

* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.
(達成) (達成) (達成) (達成) (達成)